

# 法 医 学

教授 大谷 勲  
助手 籠谷 秀  
教務員 中村 功

## ◆ 原 著

- 1) Suyama H., Nakasono I. and Ohya I. : The distribution of common phenotype of sperm diaphorase. *Forensic Science International*. **13** : 125-127, 1979.
- 2) Ohya I., Nakasono I. and Suyama H. : Apparent polymorphism of acid phosphomonoesterase in human seminal plasma by gel electrofocusing. *Act. Crim. Japon.* **45** : 87-93, 1979.
- 3) Ohya I., Fukae T. and Suyama H. : Antigenic properties of human hemoglobin A<sub>0</sub> and F<sub>0</sub>. *Act. Crim. Japon.* **45** : 94-103, 1979.
- 4) 大谷 勲, 籠谷秀翁, 山口弘信: 再び Druckblase について, *法医学の実際と研究* **22** : 149-155, 1979.
- 5) 大谷 勲: 交通事故屍に認められた環椎の完全後方(?)脱臼について, *法医学の実際と研究* **22** : 157-165, 1979.
- 6) Asano S., Sawada H., Komoriya H. and Ohya I. : Effects of methylmercuric chloride intoxication on the intracellular activity of lysosomal enzymes in rat liver and brain. *The Journal of Toxicological Science* **4** : 201-210, 1979.
- 7) Asano S., Komoriya H., Hayashi E. and Sawada H. : Changes in intracellular activities of lysosomal enzymes in tissues of rats during ageing. *Mechanisms of Ageing and Development* **10** : 81-92, 1979.

## ◆ 学会報告

- 1) 大谷 勲, 籠谷秀翁: ヒト精漿中の Adenosine-5'-monophosphate 水解活性について, 第63次日本法医学会総会, 1979. 3, 東京.
- 2) 大谷 勲, 籠谷秀翁: 交通事故屍に認められた環椎の完全後方脱臼の1例, 第54回東北法医談話会, 1979. 5, 仙台.
- 3) 大谷 勲: 人血証明のためのヘモグロビンの法医免疫学的研究とその応用(特別講演), 第24回中部鑑明会北陸地区分科会, 1979. 7, 金沢.
- 4) 大谷 勲, 籠谷秀翁: 絞殺死体からの Brom-

valerylurea 検出例, 第24回中部鑑明会北陸地区分科会, 1979. 7, 金沢.

- 5) 大谷 勲, 山口弘信: 外陰部を欠損した男性の2剖検例, 第55回東北法医談話会, 1979. 10, 天童.
- 6) 大谷 勲, 籠谷秀翁, 中村 功: ヒト精漿中の酸性ホスファターゼ2分画の精製とその性状について, 第26回日本法医学会近畿地方会, 1979. 10, 大阪.
- 7) 大谷 勲, 籠谷秀翁, 中村 功: 青酸ソーダによる母子心中例における青酸の臓器分布, 第1回東海・北陸法医談話会, 1979. 11, 名古屋.
- 8) 大谷 勲: 環椎後頭関節の転位について, 第29回日本法医学会九州地方会, 1979. 11, 宮崎.
- 9) 籠谷秀翁, 中村 功, 大谷 勲: 細胞膜障害に関する基礎的研究 第3報: 細胞膜崩壊をきたす非イオン性界面活性剤の臨界濃度について, 第24回中部鑑明会総会, 1979. 11, 福井.
- 10) 大谷 勲: 頭髮付着血液の経時変化, 第16回日本犯罪学会総会, 1979. 12, 名古屋.

## 内 科 学 (1)

教授 矢野 三郎  
助教授 浅沼 克次  
講師 伊藤 正己  
講師 中尾 皖英  
助手 加藤 弘巳  
助手 藤井 隆彦  
助手 鈴木 英彦

## ◆ 著 書

- 1) 矢野三郎, 浅沼克次, 藤井 隆: 胸腺ホルモン, 50-67, 免疫とホルモン, 共立出版, 1979.

## ◆ 原 著

- 1) 浅沼克次, 植村泰三, 中尾皖英, 藤井 隆: 性ホルモンのラットリンパ組織の発育に及ぼす影響, *日生病院医学雑誌* **7** : 195-212, 1979.
- 2) 金丸哲宏, 北川常廣, 加藤弘巳, 矢野三郎, 浅沼克次: ゲンタマイシンの酵素免疫測定法とその応用, *臨床化学シンポジウム* **18** : 211, 1979.
- 3) Ito M., Peter Ralph and Malcolm A. S. Moore: *In Vitro* Stimulation of phagocytosis in a macrophage cell line measured by a convenient radiolabeled latex bead assay, *Cell. Immunol.* **46** : 48-56, 1979.
- 4) Masuno T., Ito M., Ogura T., Hirao F.,